

令和4年度第1回成田市防犯まちづくり推進協議会概要

1 開催日時

令和4年10月14日（金）午後3時～午後4時

2 開催場所

成田市花崎町760番地

成田市役所 本庁舎6階 大会議室

3 出席者

（委員）16名

阿部(光)会長，高仲副会長，勝田委員，北村委員，杉山委員，佐藤委員，泉委員，森口委員，井上委員，中尾委員，榎委員，小山委員，井口委員，伊藤委員，阿部(寿)委員及び長谷川委員

（事務局）7名

谷平市民生活部長，鈴木交通防犯課長，塩川交通防犯課主幹，坂上交通防犯課係長，篠田交通防犯課主査，石川交通防犯課主任主事，石橋交通防犯課主任主事

4 議題

(1) 第4次成田市防犯まちづくり推進計画の進捗について

(2) 街頭防犯カメラの設置について

5 配布資料

・会議次第

・資料1 成田市防犯まちづくり推進協議会資料

（議事(1)第4次推進計画の進捗，議事(2)R4防犯カメラ設置箇所）

・成田市防犯まちづくり推進協議会委員名簿

・成田市防犯まちづくり推進条例

6 議事（要旨）

(1) 第4次成田市防犯まちづくり推進計画の進捗について

（「資料1 成田市防犯まちづくり推進協議会資料（議事(1)第4次推進計画の進捗）」に基づき事務局から、「第4次成田市防犯まちづくり推進計画の令和3年度分の成果」について報告。主な質疑応答は、以下のとおり。）

長谷川委員： 資料によると、電話 de 詐欺対策の中になりたメールというものがあるが、なりたメールの達成状況を見ると既に目標を超え、かなり多くの方が登録されている。登録をされるにあたり何か良い対策をとられたのか。また、全体の中で高齢者の登録割合はどの程度になるか。さらには、電話 de 詐欺に関するなりたメールはどの程度の件数を配信されているか。最後に、電話 de 詐欺の新しい手口や特徴を教えてください。

事務局： まずなりたメールの対象者が増加した件について、昨年の7月に1,000件ほど増加している。詳しい要因については精査できていない状況ではあるが、例えば台風や大きな事件が発生した、詐欺が増えた等で、そのような情報を得たいということで段々と登録者数が増えていっているところである。高齢者の登録割合や、電話 de 詐欺の配信件数は今手持ちの資料がないため、調べ改めて回答する。電話 de 詐欺の最近の情勢や手口については、成田警察署の生活安全課中尾課長からご説明いただきたい。

中尾委員： 成田警察署管内では、今年の9月末、発生状況については15件、昨年よりも6件のプラスとなっている。被害金額については3,107万円。手口で多いものは、警察官語り、市役所語りの還付金詐欺、今月には孫語りの詐欺が発生した。また、新しい手口としては、「ネットバンキング」を使った詐欺が発生している。

事務局： 市役所にも市民からご相談やご連絡を頂いており、最近あったもので、「民生委員を担当している職員」という入り口で不審な電話がかかってきたという相談があった。

北村委員： 地域防犯推進員数が「第4次成田市防犯まちづくり推進計画」の冊子発行の頃より若干名減少しており、ま

た自主防犯活動団体数は、平成30年度は70団体に対して、令和3年度では66団体と減少傾向にある。これは高齢化によりやむを得ないことだと思われるが、すでに動いている部分もあるかと思うが、負担を減らしつつ、継続的な活動が維持できるように検討いただきたい。

(2) 街頭防犯カメラの設置について

(「資料1 成田市防犯まちづくり推進協議会資料(議事(2)R4防犯カメラ設置箇所)」に基づき事務局から、「令和4年度分の防犯カメラの設置場所・設置スケジュール」について説明。主な質疑応答は、以下のとおり。)

井上委員： 今年度予定されているカメラの設置について、4台が更新で、1台が新規設置ということによろしいか。

事務局： そのとおりである。

井上委員： この調子でいくと、次年度も更新が多く、新規設置が少なくなるのではと考える。予算の関係もあると思うが、そのようになるのか。

事務局： 「第4次成田市防犯まちづくり推進計画」の中で、更新を含めた5台の設置としており、現状年数が経ったカメラが増えてきている状況である。そのような中で元々設置していた場所のカメラが作動しないというのも問題となってくるため、更新のウェイトが高くなってしまおうという状況である。

井上委員： 承知した。この予定している場所以外に故障した場合、修理は次年度に持ち越しとなるのか。

事務局： 故障してしまった場合には、稼働するように修理させていただく。
補足として「第4次成田市防犯まちづくり推進計画」

の冊子の中で「年間5台の街頭防犯カメラの設置」と示してあるが、これは当課で予算を取る関係上、財政課と協議するなかで、この「第4次成田市防犯まちづくり推進計画」では「5台」という数字となった。その中で、既存のカメラの更新が必要になってくることから、新規設置が大変少なくなってしまう状況である。しかしながら、令和6年度には、新しく「第5次成田市防犯まちづくり推進計画」を策定するため、その際この「5台」という表現を見直したいと当課として考えている。表記については未定だが、「5台」にはこだわらないようにしていきたいと考える。

井上委員： 承知した。是非「第5次成田市防犯まちづくり推進計画」で推進していただきたい。

その他「防犯まちづくり」全般に関して意見・報告等なし。

7 傍聴

傍聴者0名

8 次回開催日時（予定）

令和5年3月